



学校教育目標 進んで学ぶ子 仲良くできる子 たくましい子  
児童数 男子490名 女子476名 計966名

TEL (048)222-4383

FAX (048)222-9388

㊦っかりと聞き・㊦くわく未来を語り・㊦すんで学び・㊦れにも仲良くできる しわすだっ子



70周年記念マスコット  
「ななまる」

MVP♡

みょうじゅざいしょう  
明珠在掌

～ 君たちもMVP ～

校長 石井 宏明

MLBエンジェルスの大谷翔平選手が、年間最優秀選手(MVP)を選考委員満場一致の得票ポイントで獲得したニュースは、私たち日本人にとって、そしてスポーツを愛する者にとって、大変喜ばしく且つ誇らしい出来事でした。細分業化されているMLBでの二刀流挑戦。投げて、打って、走る。そんな野球のすべてが楽しくて仕方がない様子の大谷選手、加えて相手選手とのコミュニケーションや審判に対する敬意、グラウンドに落ちているゴミを自然に拾う姿にも、日本人だけでなく、世界中の人が感銘を受けたのではないのでしょうか。

それと同様、先月の音楽会、運動会におけるしわすだっ子たちの勇姿もまた、MVPに値する演奏や演技、競技だったと感じております。(手前味噌?)



人には、それぞれのよさ(個性)があり、その人特有の資質・能力があります。ですが、小学生の段階では、それに気が付いていなかったり、友達と比べて同じようにできないことを恥じたり、気にしたりする子も残念ながら見られます。

標題の「明珠在掌(みょうじゅざいしょう)」の「明珠」とは、誰もが生まれながらにもっているよさ(個性)のことです。人は、それを「外」に求めたり、何なのかわからずにいたりして、不安や悩みを抱えてしまいます。

実は、しわすだっ子一人一人が、その掌に明るくキラキラと輝く珠を持っているのです。

しかしながら、最初から美しく輝いているわけではありません。また、気が付いたとしても、そのままでは光りません。自分で、根気よく磨きあげなければ光輝く珠にはならないのです。

音楽会でも、運動会でも、自らが目標をもち、教師の指導、支援や保護者の皆様の支えや励まし、特に称賛により、子供たちは根気強く取り組むことにより、自らの珠に磨きをかけ、眩いほどの輝きを放てるようになりました。

大谷選手同様、演奏や演技・競技の場面だけではありません。音楽会の司会やプログラム作成、運動会の係活動や応援、飾り付けなど、支える仕事も一生懸命に行っていました。

「けがをしたから、参加できない。」「うまくできないから、参加したくない。」ではなく、今の自分にできる応援や拍手、係の仕事等に取り組む子供たちもいました。これが、70年間受け継がれてきた「しわすだ魂」「しわすだのバトン」だと思います。

2年ぶりの大きな行事を終え、「心のハーモニー」がとどけられ、「70周年のバトン」がより素晴らしい姿となってつながりました。

このようなしわすだっ子全員にMVPをあげたいと感じているのは、私だけではないと存じます。満場一致ですね。

今後も、保護者・地域の皆様とともに、子供たちの豊かな学び、笑顔のために、「明珠」に磨きをかけ続けるよう、学校経営、運営に努めてまいります。ご理解ご支援をお願い申し上げます。